

### オープンスクール、学校説明会等のご案内

#### 長崎県立 清峰高等学校 令和9年度入試に伴う学校説明会

清峰高等学校から学校説明会の案内が届きましたのでお知らせします。

日時 6月20日(土)、7月4日(土) いずれも10:00~11:15

会場 清峰高等学校 体育館

対象 中学3年生及び保護者 ※保護者は1名まで

申し込み 参加希望者は、各自で、右の二次元コードまたはアドレスより、  
必要事項入力の上、お申し込みください。

申込期間 6月20日(土)分 ~6月16日(火)締め切り

7月4日(土)分 ~6月30日(火)締め切り

お問い合わせ 0956-62-2132 清峰高等学校

(〒857-0333 北松浦郡佐々町中川原免 111)



※案内プリントを5月12日(火)に配布していますので、詳細はそちらでご確認ください。

### 何も咲かない寒い日は 下へ下へと根を伸ばせ やがて大きな花が咲く

元三洋電機副社長、後藤清一氏のことばで、マラソン選手の高橋尚子さんが高校時代の陸上部の恩師から送られたものとしても有名です。高橋さんは、このことばを座右の銘にしており、後輩にも引き継いでいるそうです。

高橋さんは2000年のシドニーオリンピックで2時間23分14秒のオリンピックレコードを出し、日本女子陸上界に史上初となるオリンピック金メダルをもたらしました。真夏の過酷なマラソンのレース前に「あとたった42.195km」と言い、レース後には「短く、楽しい42.195kmでした」と笑顔もみせました。

練習量は群を抜いており、1本のマラソンを走るために40kmを15本、30kmを35本程度走り、追い込み期は酸素の薄い高地で、ひと月に1200km以上走り込んだそうです。オリンピックで金メダルを獲るという強い思いで、頑張ってきたからこそ「たった42.195km」と言い切れたのでしょう。シドニーオリンピック翌年のベルリンマラソンでは2時間19分46秒の自己ベストで世界記録も塗り替えました。圧倒的な練習量が大記録につながったのでしょう。

しかし、調子の良いときばかりではなかったようです。県立岐阜商業高校時代は、全国都道府県対抗女子駅伝の岐阜県代表に選ばれるのがやっとで、全国大会本番では9人に抜かれ、区間順位は全国で下から3番目の45位だったそうです。

そんな高橋さんの原動力が、高校時代の陸上部監督から送られたこのことばでした。社会人になってからマラソンに転向し、3年間は芽が出なかったそうですが、このことばを胸に1歩1歩走り続けたそうです。

人生をマラソンで例えると、中学生は5~6km程走った頃。確かな学力の定着を基盤とした、思考力や判断力などの「課題解決能力」、思いやりや規範意識、マナーなどの「人と関わる力」、さらに、当たり前なのがきちんとできる「凡事徹底」など、生きる力の礎を築いているときです。

これからの人生、どんな目標を立ててどのように進むか。残り約36~37km。努力をもってしっかりと根をはり、幸せな人生につなげてほしいです。